

「豊岡市立小中学校における適正規模・適正配置のあり方について」

答申説明会 意見・アンケート結果（出石会場）

- 開催日 2021年7月7日（水）19:00～20:30
- 会場 弘道地区コミュニティセンター多目的ホール（市役所出石庁舎）
- 出席者 参加者 47名
教育委員会事務局 9名
- 質疑・意見交換（要旨）

| 意見・質問 | 回 答 |
|--|---|
| <p>通学区域の見直しをしない理由として「地域コミュニティの分断につながる」、小規模特認校を導入しない理由として「子どもと地域のつながりが希薄になる」と挙げられているが、統合される側の学校の子どもはまさにこれが当てはまるのではないか。</p> | <p>地域コミュニティが分断されてしまうとコミュニティの中で学校行事がバラバラになってしまう。これまでの統合では、地域コミュニティはそのまま校区だけが広がるという形になっており、学校に地域のお祭りなどの予定を伝えて、その日に学校行事が入らないように調整をされている。</p> <p>統合すると地域の行事ができなくなるのではなく、どんな方法で行事を続けていくかということも含めて検討いただきたい。コミュニティを分断してしまうと、行事自体が成り立たなくなるため、今あるコミュニティの範囲を基本に考えている。</p> |
| <p>寺坂小が福住小に統合すると、福住地区で何か行事があった場合、寺坂地区の子どもは参加できないので、軋轢は生じないか。</p> | <p>コミュニティの行事は、基本的に学校が休みの日にあることが多いことから、統合してもそれぞれの地区の行事に参加できると考えている。また、コミュニティとの調整で、お互いの地区の行事に参加しあうようなことも検討できる。子どもが寂しい思いをしないように統合準備員会の中で、情報提供し合いながら、検討していく。</p> |
| <p>統合は仕方がないが、通学距離が遠くなってしまう。旧菅谷校区では、統合してから住宅地である室埴台の住人は多いが、そこから八鹿方面にいくと子どもが減っている。住むところが学校から遠いと、帰って来きづらいということがあって、統合した地区の子どもたちが増えないということが起こってくると思う</p> | <p>都会に転出した若者のうち男性は半数、女性は四分の一しか帰ってこないという状況があるので、市全体としては総合戦略を作って、情報発信、企業、定住など横の連携をとっているところだが、個別の地域には対策をうちづらいのが現状である。</p> |

| | |
|---|---|
| <p>が、市はどのようにしていこうとしているのか。</p> | <p>地域に愛着を持つということを学校だけでなく、家庭や地域でも行うことで意識が根付いてくる。行政だけでなく全体で考えないといけない。</p> |
| <p>子どもの人数は、示されたような規模は維持してほしい。寺坂小は、複式学級になっており、しっかりとみてもらい、良いところもあるが、このままでいいのかとすごく思っている。子どもが保育園から小学校に入るときに「小学校どこに行くの？」と尋ねられて「寺坂小」と言ったら「〇〇ちゃんや〇〇ちゃんは福住小や弘道小に行く。同じ学校に行く人がいない。どうして一緒の学校と違うの？」と言われ、うまく答えられなかった。みんな一緒の小学校に通えたらいいと保護者としては思っている。</p> <p>小小連携で福住小と交流はあるが、頻度は少なく日常の授業というより特別な授業になっているので、もっと人数の多い環境で過ごしてほしいと思う。</p> <p>地域、地域と言われるが、豊岡市としてまとまればいいのではないのか。小学校区の中でも寺坂、日野辺、桐野などすごく狭くなっている。統合するなら対等な立場で、みんなを進めてほしい。</p> | <p>統合する側とされる側というような主と従のような関係でとらえてきたが、一緒になるのに主も従もなくて、同じ学校の子どもとしてとらえるにはどんな考え方をもったら良いのかが大事である。それは学校の行事、ふるさと教育、コミュニケーション教育も同じで、「する、される」ではない考え方を持ちたい。</p> <p>港東小と港西小が一緒になって港小になったが、今ご指摘の点を解決するために「港東の人」「港西の人」と言わず、地区名でそれぞれ呼んで、みんな同じ港小の子どもたちだという姿勢を先生たちも持とうとしている。</p> <p>地域の思いに耳を傾けながら、子どもにとってどうあるべきかを一番に考えていきたい。</p> |
| <p>対等な立場で統合というのは賛成で、小学校の名前がなくなることで、違う学校に入ること（問題が）発生すると思っている。極論だが、出石で一つの「出石小学校」を作れば、どの学校からも対等に統合できるのでないか。将来的な人数をみると、1校でも十分な人数であり、そこを見据えた計画をたてていただきたい。</p> | <p>これまでの説明会でも、「小学校は出石で一つではいいのではないか」という意見があり、審議会でも協議した。現時点では500人とかなり大きな規模になるので、施設整備も含めた検討が必要になる。また5つの地区での統合協議となると時間が必要になってくる。</p> <p>寺坂小の児童数の減少が進み、1人や2人だけのクラスになってしまうことは課題であり、審議会では、複式学級ができるほどの規模の学校は統合を検討すべきであると優先順位も含めて案として提案いただいた。</p> |
| <p>統合は仕方ないが、中にはなじめない子も必ず出てくる。その子もきちんと卒業できるような環境を要望したい。</p> | <p>環境の違うところで、違う友達と学ぶため子どもたちの心境の変化は、もちろんある。</p> <p>例えば港小が港東小と港西小と一緒にになった時には、その子たちをしっかりと</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>とみる体制を作っている。統廃合の加配とって通常で配置される先生プラス2～3人先生がつき、子どもたちの不応症状がないかを見ている。その加配が3年くらいつくことになるというシステムがある。</p> <p>また、学校から子どもにアンケートを取り、様子をしっかりみながら、今まで以上に気配りをする姿勢や体制をとっている。</p> <p>統合で、行きにくい子が出たり、学習になじめない子が出たりすることは一番悪いパターンなので、そこは十分注意していきたい。</p> |
| <p>私も小学校は出石地域に一校でいいのではないかと思う。確かに地域のつながりが強いので、一校にするのは難しいとは思いますが、小野小と小坂小で統合したとしても今後また統合しないといけないということであれば、早めに統合してはどうか。</p> <p>先日、出石の5年生が自然学校でいずし古代学習館に来ていたが、とても皆さん仲良くされていた。なじめなくなるということがないように思うので、そこは子どもを信じてあげたら思う。</p> | <p>すでに統合した学校の保護者の方から子どもたちの順応性はすごいという意見もあった。いただいた意見も含めて検討する。</p> |

■アンケートでの意見（要約）

- 人口減少が見込まれる中、小中学校の再編の現状や課題など明確で分かりやすく、参考になった。
- 初めて参加して、とてもしっかりと考えていただいております、安心した思い。
- 歴史的なつながり等適正と思う。
- 子どもたちの学びのために、適正規模・適正配置を整備、維持してほしい。もっと早く進めてほしい。
- 統合は仕方ない。ただやはり地区から学校がなくなるのはとても寂しい。子どもが良い環境で健やかに成長してくれることが1番の願い。
- 早期に統合していただくようお願いする。
- 審議会の答申内容に同意（賛成）する。
ただし、少子化のスピードを考えれば、次のステップ（出石で一つ）も検討すべきである。
- 統合に関する他校の保護者の考えが交流できてよかった。
- 学校の規模・ふるさと教育に関心があったので、参加させていただき勉強になった。
- 地域行事等統合した場合、協力していただけない場合もある。どこまで地域との協力できるか。
- 廃校になった小学校の校区からは必ず不平が出る。台風被害のあった小学校（小坂小）に大切な子どもを通わせないといけないのか。立地の良いところに立て直しては？それなら仕方がないとあきらめもつく。時間がかかってもいいと思う。
- 校歌にしても学校が合併する度が変わる。無理に合併させても不登校が増える。
※学校指定（福住）は逆効果である。
- 子どもが「僕が6年生の時に統合するの。1年しかいないのに、母校になるのかなあ。愛着わくのかなあ。」と言っていた。そういう子の意見もある。5年いた寺坂小がなくなっても、楽しかったと言える学校づくり（環境体験、地域との関わり、校区探検等）をしてもらいたい。それが納得いくまで（整備できるまで）は、やはり統合される側としては不安が大きい。極小規模の統合される側の負担は、子どもにも出てくるのではないか。
- 今の寺坂+福住の枠は、交流あること等考えると仕方ないと思うが、どうしても「転入生が来た」感覚になる。港小は対等だと思うが、五荘+奈佐の意見はどうか？「入れてやっている」「転入生」という感じではないか？
- 幼稚園の統廃合の時も感じたが、人数が少ない方が我慢しないといけない感じがする。
- 学校がなくなれば、“する側” “される側”にどうしてもなる
- 廃校すれば地域はどんどん寂しくなっていく。それは仕方がないのか。
- こども園のように納得して統合ではなく、説明不十分なまま統合された。今回も同じようになるのでは。
- ひぼこホールの跡地が最適だった。なぜ有効利用しなかったのか。
- 1～15年間の流れがあるが、長すぎると思う。転出者は増えると思う。特に出石の場合は、2～3年間くらいでできれば1校案を軸に協議すべきではないか。

- 統合はやむを得ないが、出石に1校で良いのではという意見について検討いただきたい。
- 再編・統合については、仕方ないところがあるが、地域差、特に受入側と編入側で心情が異なる。将来的に何度も統合を繰り返すのが目に見えているので、出石で1つにするのがよいと思う。
- 個人的には出石で1校を希望する。通学時間を1時間以内にする場合、寺坂からはバス通が考えられると思うが、その際の子どもたちの体力の保障はどうするのか。
- 出石で一校に賛成。今の枠組みで統合しても、数年後、小規模になるなら対等に1校つくることでもいいのでは。子どもの負担も少ないと思う。対等であれば、地域の反対も少なくなる気がする。
- 意見として出たが、小中一校でいいのではないか。ただ、スポ少など様々な問題があるので、そこは話し合いをしていければと思う。
- 意見の中にもあったが、統合するのであれば出石町で1校にしてもらいたい。計画に時間がかかるが、将来を見据えて何段階もするより一度にとと思う。小坂、小野の統合なら10人が20人になるくらいである。どうせなら、10人が100人の学校になる方が、子どもたちの学びにとって良いのではないか。
- 私は出石1校の方が良いと思う。
- 出石で一つになればうれしい。地域にこだわっているのは大人で、その影響を受けてしまっているのが子どもだと思う。
- 出石中学校が1つであるように、小学校も1つでよいのではないかと思う。
- 将来的にも少子化ということがわかっているなら、出石の小学校をひとつにすればどうか。
- 寺坂と福住について、2024年の時点で1学年20名確保できないのに統合するのは、本当に必要か。例えば、急ぐなら3校で一つにするというような考えはないのか。
- 統合の条件として通学方法の安全が見直されると思うが、全市的に通学路の安全に対して同様に見直しを図っていただきたい。
- 中学校の適正配置について、同じ市にありながら進学希望先としての選択肢の数が旧市内在住か旧出石郡在住かで厳然と差別されている現状を考えたとき、適正な配置と言えるのか。不利益を被っているのは、主役である旧出石郡の中学生であることは、明白である。当該地域で子育てをしたくないことを理由に居を構えないことを選択する人を増やすことにつながっている。
- 統合の際は新校名とする。
- 統合後の小学校名も考慮しては。
- 通学（1H以内）区（旧町…）の学校は残す。
※どこの学校でも受け入れる。ふるさと教育ができない。
- 寺坂、小野校区民の意思統一が必要である。
- 区長協議会、コミュニティでの合意の必要。
- 現PTAの意見合意。
- ①小学校の跡地に活用について、広く地区に開かれた利用を希望する。
②コミュニティや区長会が今後、統合準備委員会の設置に向けてどのようなコミットをすれば良いか。

- 会議のタイトル（豊岡市立…）が分かりにくい。はっきりと将来の統廃合についてとすると伝わりやすく、参加人数も増えるのでは？現役の保護者の意見を聞いたら、その辺りの工夫を。